

平成21年度 地域資源活用構想等支援調査事業

昨年の地域振興アドバイザー派遣事業に続き、国土交通省の補助を受け、「イターンによるイターン募集大作戦」事業と称し、レモン等のブランド化と定住促進事業を「NPO豊かな島の島岩城農村塾」が中心となり様々な活動を行いました。

◎テストショップ「とれたて村」に 参画（10月～）（東京都板橋区）

上島町の産物の販売、観光PRとして都市住民との交流を目的とする、テストショップ上板南口商店街「とれたて村」に上島町も参画しました。都会の下町の雰囲気の上板橋でレモンやライムを始め加工品等の販売を委託して、都会ニーズの把握、情報発信の基地として活用しております。今後、販売してみたい産物がいまさら、企画情報課までご相談ください。



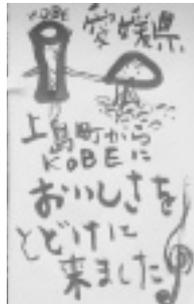
◎ふるさと情報プラザキャンペーン 駅前（10月14日～16日）（東京都有楽町）

レモンやライムのジュースの香りに驚く人が多く、まだまだレモンのPR活動の必要性を感じました。



◎活性化キャンペーン（11月22日～ 24日）（神戸市元町通 海文堂書店前）

このキャンペーンは、上島町のイメージキャラクター「上島4兄弟」の作者である涌嶋克己さんの紹介で成立し、(株)海文堂は自社の通信に掲載、神戸新聞にも取材して頂け、広報の徹底も好評要因でました。青いレモンと新品種の紅マドンナが大好評で追加注文が相次ぎました。



◎立教大学観光学科ゼミで講演（11月24日）

今年で2回目となる立教大学でのべそおばちゃんたちの講演会は、たとえ一人でも島の農業に興味を抱く学生を掘り起こすため事前アンケート等も行い、レモンやライムの生産に適している上島町を紹介しました。



◎日本農業実践学園におけるイターン募集の講演会（12月5日）（水戸市）

上島町の農業をPRし、将来のやる気のある農家を募集するため、イターンやワーキングホリデーの事例紹介、そして島の農業の特性、新しい農業技術、養豚の実情等について講座を行いました。

◎いたばし商店街ふるさとまつり （12月6、7日）（東京都板橋区）

板橋区が行っている商店街の活性化支援事業の一環として「ふるさとまつり」が開催され、上島町から島本陣岩城太鼓のメンバーも駆けつけ、商店街と上板橋の駅前で大鼓演奏を披露しました。今後の交流が期待されます。



◎岡山大学等瀬戸内農林漁村の生活 研究会での講演（12月20日）

岡山大学等の先生で構成されている研究会において、産地化への取り組み、農業経営の実証、NPO法人の活動や青いレモンの島の施策及び定住促進施策等の説明を行いました。



◎愛媛・香川せとうち旬彩館「かみ じまレモンの香りフェア」 （1月5日～11日） （東京都新橋）

新年早々の物産販売、柑橘類を中心に好評でした。



◎ワーキングホリデー希望者の受け 入れ（9月～）（上島町）

農業体験を希望する人たちを、農家が受け入れ、農業の面白さ島の生活の豊かさを味わって頂きました。中には定住希望者も現れており、それらの支援活動を実施しております。



このように、特産品のPR、イターン誘致の◎及びイターンの受入れを行っておりますが、紅マドンナが好評であること、イターン希望者が現れるなど成果が少しずつ現れております。今後も精力的に活動を続けてまいりますので皆様のご支援ご協力をお願い致します。